

**マニピュレータ、ロボット統計 受注・生産・出荷実績  
2024年10～12月期及び年間【会員ベース】について****◆調査概要**

「マニピュレータ、ロボット統計 受注・生産・出荷実績 2024年10～12月期及び年間【会員ベース】」は、当会の産業用ロボット月別統計調査を基に作成したもので、当会の正会員及び賛助法人会員対象企業による実績である。

**◆業況**

2024年10～12月期は、受注額が対前年同期比33.2%の増加、生産額が同3.7%の増加となった。受注状況を見ると、引き続き強い回復を示した電子部品実装機に続いて、垂直多関節ロボットを中心としたマニピュレーティングロボットも底打ちの兆しがあり、受注台数、受注額ともに2四半期連続の増加となった。

出荷実績をみると、国内向けは、電気機械製造業向けが引き続き電子部品実装用で減少したものの、他用途は堅調に推移し、自動車製造業向けはアーク溶接用、マテハン用を中心に増加した。用途別では、輸出で堅調な実装用、半導体用は勢いのない一方で、マテハン用や一般組立用は堅調に推移している。輸出は7～9月期同様、マテハン用やスポット溶接用の大幅な減少が続いているものの、実装用や半導体用が引き続き増加した。中国向けが7四半期ぶりに増加となりアジア向けは底打ちに向かう一方で、欧米では減少が続いている。

2024年年間としては、10～12月期での急速な回復が反映され、受注額が対前年比横ばい、生産額は同11.5%の減少となった。

会員と非会員を含めた年間実績<sup>1</sup>は、受注額は対前年比1.6%減の約8,300億円、生産額は同12.3%減の約7,820億円を見込む。

受注・生産・出荷の各状況は以下の通り。

**1. 受注****【10～12月期】**

・受注台数：46,499 (台)	(前年同期比+27.6%)	【2四半期連続の増加】
・受注額：2,102 (億円)	(同+33.2%)	【2四半期連続の増加】

**【年間】**

・受注台数：166,067 (台)	(前年比▲8.4%)	【2年連続の減少】
・受注額：7,245 (億円)	(同+0.1%)	【2年ぶりの増加】

<sup>1</sup> 会員と非会員を含めた年間実績の公表は2025年5月を予定している。

## 2. 生産

### 【10～12月期】

・生産台数	： 42,833 (台)	(前年同期比▲1.0%)	【8 四半期連続の減少】
・生産額	： 1,814 (億円)	(同+3.7%)	【7 四半期ぶりの増加】

### 【年間】

・生産台数	： 161,653 (台)	(前年比▲20.5%)	【2 年連続の減少】
・生産額	： 6,920 (億円)	(同▲11.5%)	【2 年連続の減少】

## 3. 出荷

### 【10～12月期】

・総出荷台数	： 42,250 (台)	(前年同期比▲8.6%)	【8 四半期連続の減少】
・総出荷額	： 1,823 (億円)	(同▲0.3%)	【7 四半期連続の減少】
－国内出荷台数	： 10,270 (台)	(同+5.4%)	【2 四半期連続の増加】
－国内出荷額	： 486 (億円)	(同+4.3%)	【2 四半期連続の増加】
－輸出台数	： 31,980 (台)	(同▲12.3%)	【8 四半期連続の減少】
－輸出額	： 1,337 (億円)	(同▲1.9%)	【7 四半期連続の減少】

### 【年間】

・総出荷台数	： 163,845 (台)	(前年比▲21.0%)	【2 年連続の減少】
・総出荷額	： 7,034 (億円)	(同▲12.1%)	【2 年連続の減少】
－国内出荷台数	： 40,622 (台)	(同▲0.9%)	【2 年連続の減少】
－国内出荷額	： 1,935 (億円)	(同+1.8%)	【4 年連続の増加】
－輸出台数	： 123,223 (台)	(同▲25.9%)	【2 年連続の減少】
－輸出額	： 5,099 (億円)	(同▲16.4%)	【2 年連続の減少】

### 3.1 国内出荷内訳

#### 【10～12月期】

##### 電気機械製造業向け

・国内出荷台数	： 3,436 (台)	(前年同期比+5.7%)	【2 四半期連続の増加】
・国内出荷額	： 159 (億円)	(同+4.3%)	【6 四半期ぶりの増加】

##### 自動車製造業向け

・国内出荷台数	： 3,202 (台)	(前年同期比+12.6%)	【3 四半期連続の増加】
・国内出荷額	： 150 (億円)	(同+8.0%)	【3 四半期連続の増加】

#### 【年間】

##### 電気機械製造業向け

・国内出荷台数	： 13,155 (台)	(前年比▲3.7%)	【2 年連続の減少】
・国内出荷額	： 605 (億円)	(同▲5.9%)	【4 年ぶりの減少】

##### 自動車製造業向け

・国内出荷台数	： 12,907 (台)	(前年比+9.8%)	【2 年ぶりの増加】
・国内出荷額	： 602 (億円)	(同+10.4%)	【2 年連続の増加】

## 3.2 輸出内訳

### 【10～12月期】

#### 電子部品実装用

- ・輸出台数： 3,732 (台) (前年同期比+28.2%) 【3 四半期連続の増加】
- ・輸出額 : 588 (億円) (同+27.6%) 【3 四半期連続の増加】

#### 溶接用

- ・輸出台数： 6,026 (台) (前年同期比▲19.3%) 【5 四半期連続の減少】
- ・輸出額 : 152 (億円) (同▲17.2%) 【5 四半期連続の減少】

### 【年間】

#### 電子部品実装用

- ・輸出台数： 12,809 (台) (前年比+13.0%) 【3 年ぶりの増加】
- ・輸出額 : 2,070 (億円) (同+11.3%) 【3 年ぶりの増加】

#### 溶接用

- ・輸出台数： 25,563 (台) (前年比▲31.6%) 【2 年連続の減少】
- ・輸出額 : 642 (億円) (同▲31.8%) 【2 年連続の減少】